

1. 麻薬戦争の経緯

* 1989年、麻薬王と呼ばれたミゲル・アンヘル・フェリクス・ガジャルド（コロンビアのメデジン・カルテルと連携）が逮捕される。→(イ)ティファナ・ルートはアレジャノ・フェリクス兄弟、(ロ)シウダ・ファレス・ルートはカリージョ・フエンテス・ファミリー、(ハ)ソノラ・ルートはミゲル・カロ・キンテロ、(ニ)タマウリパスのマタモロスはフアン・ガルシア・アブレゴが継承（ガルフ・カルテル創設）、(ホ)太平洋岸はオアキン・グスマンとイスマエル・サンパダ・ガルシアが買収（シナロア・カルテル創設）→カルテル間の抗争が激化。

* 2005年1月～8月、ガルフ・カルテルとシナロア・カルテルが武力抗争。同年、ミチョアカン州でラ・ファミリア・カルテルが勢力伸長。

* 2006年12月11日、カルデロン大統領が就任し、麻薬戦争を宣言してミチョアカン州に連邦軍6500名の派遣。政権末期には45000名の連邦軍、州兵、警察を動員。

* 2008年4月、バハ・カリフォルニア州ティファナ市でティファナ・カルテルとシナロア・カルテルが銃撃戦。

* 現状では、シナロア・カルテルから独立したベルトラン・レイバ・カルテルと、ガルフ・カルテルから独立したロス・セタスが共闘して、メキシコ全体のカルテルと抗争中。

2. 主な麻薬組織

①ベルトラン・レイバ・カルテル

* ベルトラン・レイバ兄弟がシナロア・カルテルから独立して2008年にロス・セタスと共闘、ロス・セタスとともにメキシコ全体のカルテル相手に抗争。

②ラ・ファミリア・カルテル

* ミチョアカン州に拠点。以前はガルフ・カルテルとロス・セタスと同盟を組んだが、その後同盟を解消、ベルトラン・レイバ・カルテルとロス・セタスの同盟に対抗して、ガルフ・カルテルと共闘。その後、2011年3月に「templar騎士団」が分裂。同カルテルはミチョアカン州外にも活動を拡大している。

③ガルフ・カルテル

* タマウリパスのマタモロスに拠点。近年二大有力組織の一つに成長。1990年代後半にロス・セタスを傭兵として雇い入れたが、2010年2月にロス・セタスが独立して、ガルフ・カルテルと抗争に発展。

④ファレス・カルテル

* 1990年代にアマド・カリージョ・フエンテスが米国へのルートを開拓、1997年の没後は実施のビセンテ・カリージョと親戚のビセンテ・カリージョ・フエンテスが継承、現在の頭はビセンテ・カリージョ・フエンテス。2007年以後以前同盟していたシナロ

ア・カルテルとシウダ・フアレスの支配をめぐる抗争して不利な情勢にある。武装勢力として元警察官集団であるラ・リネアをもつ。

⑤ロス・ネグロス

*シナロア・カルテルがロス・セタスに対抗するために組織した武装勢力。

⑥シナロア・カルテル

*2003年3月にガルフ・カルテルのリーダーであるオシエル・カルデナス・ギジェンが逮捕されて以後、テキサス・ルートの支配権をめぐるガルフ・カルテルと抗争。2006年にシナロア州の太平洋岸に位置する幾つかのグループの間で協定が結ばれ「連邦」が形成される。頭はホアキン・「エル・チャポ」・グスマン。枝組織としてコリマ・カルテル、ソノラ・カルテル、ミレニオ・カルテルが存在。

⑦ティファナ・カルテル

*アルジャーノ・フェリクスを頭としティファナに拠点を置く。一時はメキシコ最強の組織であったが、幹部数名が逮捕されて低迷化。一時短期的にオアハカ・カルテルやガルフ・カルテルと同盟。

⑧ロス・セタス

*ガルフ・カルテルの幹部であったオシエル・カルデナス・ギジェンが創設。元メキシコ陸軍特殊部隊隊長のアルトゥロ・フスマン・デセナ大尉が部下の隊員を引きぬいて組織と強化、戦闘力も増加。シナロア・カルテルのベルトラン・レイバ兄弟と取引してガルフ・カルテルから自立して同カルテルとの武力抗争を激化。重機関銃、ロケット砲、対空ミサイル等も所持しており、戦闘力はメキシコ最大。殺戮行為は残虐を極める。

3. 麻薬カルテル関係略史

*1985年、DEAの捜査官エンリケ・カマレラが殺害される。

1988年、ホンジュラス人のフアン・ラモン・マタ・バジェルテロスが米軍によって同国から強制連行される。

1989年4月、(シナロアの)ミゲル・アンヘル・フェリックス・ガジャルドがグアダハラハラのレストランで逮捕される。→マフィアのボスたちがアカプルコで会合。→ティファナ(アレジャーノ・フェリックス兄弟)、フアレス(アマード・カリージョ・フエンテス)、ゴルフオの3カクテルが台頭。

(1993年、コロンビア警察がパブロ・エスコバルを射殺。)

1996年、ゴルフオのフアン・ガルシア・アブレゴが逮捕される。

1997年、フアレスのアマード・カリージョス・フエンテスがメキシコ・シティの病院で整形手術中に死亡。

1999年11月、マタモロスでカルデナスがDEAとFBIの捜査官を襲撃未遂。

同年(?)、ゴルフオ・カルテルが「セタス」を組織。

2001年1月21日、ホアキン・グスマンがグアダハラハラの刑務所から脱獄。その後、

勢力を拡大。(フォックスやカルデロンとの関係が疑われている)。

2002年、ティファナのラモン・アレジャーノ・フエンテスがマサトランの検問で地元警察官に撃たれて死亡。1か月後、ベンハミン・アレジャーノ・フェリックスが妻子と暮らす自宅を海軍の特殊部隊が急襲し身柄拘束。

2002年11月、「セタス」のアルトゥーロ・グスマンが軍により射殺される。その後は「Z3」のエリベルト・ラスカノが指揮。

2003年、治安部隊がミチョアカンでアルマンド・バレンシアを逮捕、また同年3月にタマウリパスでオシエル・カルデナスを逮捕。(カルデナスはGAFE(空軍特殊部隊)出身のアルトゥーロ・グスマン・デセナを取り込み、「セタス」を組織。)→(2007年に米国に引き渡される→司法取引(「セタス」の逮捕に協力)→2028年に釈放。)

2004年、ヌエボ・ラレドで縄張り争いが過激化。グスマンの「セタス」が暗躍。

2005年1月～8月、シナロア・カルテルとゴルフオ・カルテルが全面戦争。

2005～2006年、「セタス」が「ラ・ファミリア」を訓練。→しかし、「ラ・ファミリア」は「セタス」の支配を離脱。「ラ・ファミリア」のミチョアカン州での支配が拡大。

2006年12月11日、カルデロン大統領就任。ミチョアカン州に陸軍部隊6000名を派遣。

2008年1月、アルフレッド・ベルトラン・レイバがクリアカン市内で軍によって拘束される。

2008年4月26日、バハ・カリフォルニア州のティファナ市において、ティファナ・カルテルとシナロア・カルテルのメンバーの間で大きな戦闘が起こり、17名が死亡。

2008年、麻薬戦争が急速に激化(「シナロア帝国」の炎上:グスマンとベルトラン・レイバの抗争激化:クリアカンでの抗争激化)。

2009年、マリファナ、ヘロイン、コカインの個人所持が合法化される。

2009年3月、カルデロン大統領が5,000人の陸軍部隊をシウダー・ファレスに派遣。

2009年7月、「ラ・ファミリア」の武装集団が連邦警察の基地を襲撃。

2009年12月、CIAの通報によって海軍部隊がクエルナバカ市内にいたベルトラン・レイバを急襲して射殺。48歳。

2010年2月、「セタス」がゴルフオ・カルテルから分離。

2010年7月、メキシコ軍が掃討作戦によって、シナロア・カルテルのナンバー2であるイグナシオ・コロネル・ビラリアルを射殺。

2010年12月、「ラ・ファミリア」のナサリオ・モレノの活動先を急襲。モレノの死亡は確認されていない。

2011年2月、DEAの捜査官ハイメ・サパタがサンルイス・ポトシ州内で「セタス」に殺害される。

2012年10月、「セタス」のエリベルト・ラスカノが軍の掃討作戦によって射殺される。→後継者のミゲル・トレビーニョ・モラレスに。

2013年7月、「セタス」のリーダーであるミゲル・トレビーニョ・モラレスが逮捕される。

2014年2月、シナロア・カルテルのホアキン・グスマンが逮捕される。